

事業所名

放課後等デイサービス ペヤール

支援プログラム

作成日

6年

10月

21日

法人（事業所）理念		どんな人も自分らしく最後まで。社会の一員として全員が活躍できる社会へ							
支援方針		一人一人がのびのびと活動ができるように、声掛けを行い環境を整備する。 自分の気持ちに正直になれるように、コミュニケーションを活発に行う。 誰でも全力で（子供だからと手を抜かない）活動を行う。 思いやりを持って活動ができるようになる。							
営業時間		14時	30分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	トイレトレーニングの実施 生活リズムの把握・習慣化の訓練の実施 季節に合わせた生活を送れるように支援する。			見通しを立てて生活ができるように、時間が意識できるように視覚的に支援を行う。 ご家庭でのお手伝い（片付けやおかひもの練習）を行う。				
	運動・感覚	理学療法士による、個別プログラムの実施。 器械体操・バランス運動の実施 理学療法士、歴40年の体育教員による動作エクササイズ、年に2回（4/10月）の体力測定の実施・評価							
	認知・行動	個別訓練により、善悪の区別がつくように支援する。 公認心理士による定期的なカウンセリングの実施 自分の気持ちを表現できるように支援する。			お友達の気持ちが理解できるように、個別訓練を行う。				
	言語 コミュニケーション	口腔体操の実施 ディベートや、ジェスチャーゲームなど、伝える練習の実施 個別訓練による訓練の実施							
	人間関係 社会性	集団活動トレーニングの実施 個別訓練において、場面設定をし、考える訓練の実施 順番を守るなど、ルールの視覚化、守らないとどうなってしまうかの共有			ロールプレイでシュミレーションを行う。				
家族支援		児童発達支援管理責任者との面談を通じ、日々の悩みの相談 送迎時や緊急時にデジタルを活用し、情報の連携を行う。			移行支援		学校・相談員・事業所で情報共有を行う 就労する場合は、当事業所の様子を引継ぎ、共有する。		
地域支援・地域連携		法人内の高齢者施設との交流会 他事業所との交流会 学校との情報共有・連携			職員の質の向上		研修（内部・外部）/気づきの共有 職員が得意なことを活用できるような配置の心がけ		
主な行事等		書き初め・パレタインデー・節分・遠足・避難訓練・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・夏祭り・体力測定・社会科見学・お花見							